

**発災してからでは遅い!!**

**【2024年能登半島地震復旧支援プロジェクト】**

**～ 知識から備蓄する災害対策～**





# はじめに

【発災していない時にできることは何か？】

## ● 災害対策の「何を知っていて・何を知らないですか？」

災害対策に答えはありません。「何も実施していない」・「知らなかった」という0点を無くす必要があります。

そのためには「**知識を備蓄する**」必要があるのではないのでしょうか。





## 【家庭防災の課題：0点を作らない備え方】

- 大規模な災害が発災すると、各個人（自助）での判断をせざるを得ない状況になります。また、自宅の「場所」・「家族構成」・「オール電化」・「ペット」など家庭の実情により対策が変わります。
- しかし、家庭の実情に応じた対策を「教えてくれる人」・「場所」・「ツール」がありません。
- これらを解消することで、災害による直接被害・間接被害を軽減できると考えます。そのためには、家庭の実情に応じた「知識」が必要です。



# 目的

## 【目的】

- ① 令和6年能登半島地震の復旧に向け義捐金を届けるプロジェクトです。
- ② 家庭の防災普及。自宅の実情に応じた備え方を考える機会を作ります。
- ③ 植林をしSDGs15 陸の豊かさを守ろうに寄与します。
- ④ 産学官が連携することで効率的に石川県の復旧に寄与します。

- 石川県の復旧支援
- 災害に強いまちづくり

- 植林に寄与する
- 劣化した森林回復
- 劣化した土壌回復

- 官民・市民社会のパートナーシップ





# 企画概要



① 自宅の立地、家族構成に応じた防災を学ぶために、各家庭の実情に応じた防災BOOKを制作します。



② 家族で防災を考える「かんがえる防災BOOK」の売上げの一部を長期的に令和6年能登半島地震の復旧支援を目的に寄付します。

③ 家族で防災を考える「かんがえる防災BOOK」の売上げの一部を自然環境への寄与・土砂災害復旧支援を目的に1冊制作するごとに1本植林します。

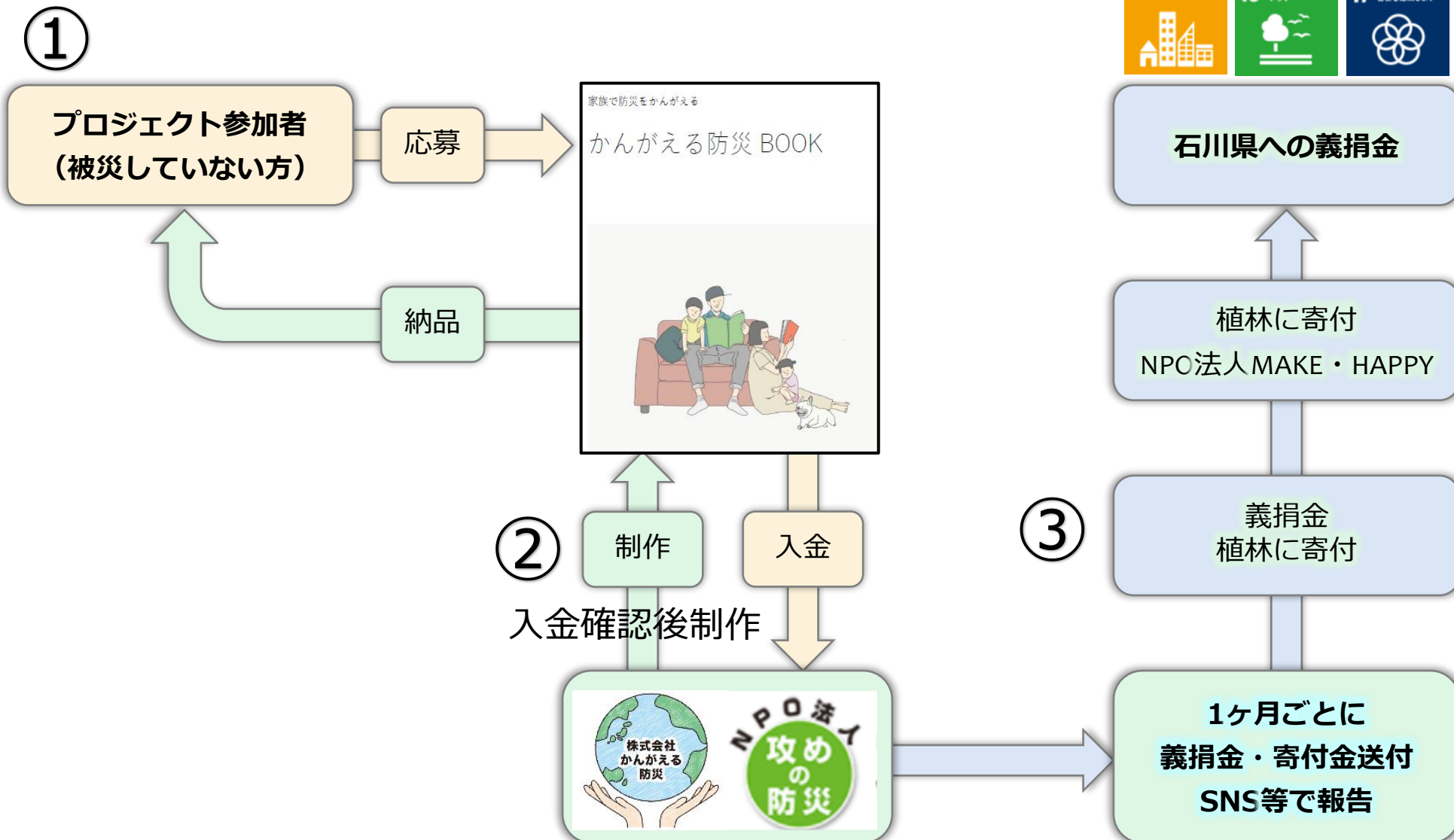
- 参画企業様のロゴ
- ○○の防災BOOK



④ 様々な機関と連携することで、「家庭の防災」を広く普及し災害からの直接的・間接的な死者減少に寄与し、住み続けられるまちづくりに寄与します。



# 企画概要





# プロジェクト内容

## 【参画者の選択プラン】

- プロジェクト目的の1つである、「自宅の実情に応じた備え方を考える機会をつくる」を達成するために2つのプランを実施します。

### ① 家族で防災をかんがえる「かんがえる防災BOOK」制作プラン

- 「かんがえる防災BOOK」制作するのみのプランとなります。

### ② 家族で防災をかんがえる「かんがえる防災BOOK」+自宅の防災研修・防災訓練プラン

- 「かんがえる防災BOOK」を基に自宅で必要な防災知識を防災専門家が研修します。
- 停電を想定した家庭の防災訓練を実施します。
- 研修・訓練はオンラインで実施します。

### ③ 防災研修で「かんがえる防災BOOK活用」プラン

- 消防団・自主防災組織への家庭の防災研修
- 地域住民への家庭の防災研修
- 保育園・幼稚園での家庭の防災研修
- お客様への家庭の防災研修





# プロジェクト内容

## 【かんがえる防災BOOK目次】

### ・はじめに

- ・ 想定していないをなくす
- ・ 防災BOOKの使い方
- ・ 誰のために備え、何が奪われるか
- ・ 防災情報
- ・ 警戒レベルに応じた行動を想定してみる

### ・防災診断カルテ

- ・ 浸水編
- ・ 土砂災害編
- ・ 地震編
- ・ 生活必需品
- ・ 生活必需品の備蓄量

### ・知識から備蓄する

- ・ 災害が体に与える影響
- ・ 災害ストレスが子どもの心にも与える影響
- ・ 処方箋について
- ・ ペットの備え

### ・家族で考える

- ・ 必要書類
- ・ 身分証明書
- ・ 証券・権利書
- ・ お金のこと
- ・ 思い出保存
- ・ 被災地の犯罪
- ・ 自宅避難生活注意点





# かんがえる防災BOOK内容

## 【かんがえる防災BOOK目次】

### ・家族会議

- ・家族学習
- ・わが家のタイムライン（風水害）
- ・わが家のタイムライン（地震）
- ・家族会議まとめ

### ・おわりに

## 【動画一覧：QRコード】

- ・安全な空間の必要性
- ・緊急地震速報音声
- ・災害関連死予防（エコノミークラス症候群）
- ・災害弔慰金について（り災証明）
- ・復旧期の注意点（片付け時の注意点）
- ・家族会議（かんがえる防災BOOK活用方法）

## 【家族で防災をかんがえる「かんがえる防災BOOK」内容】

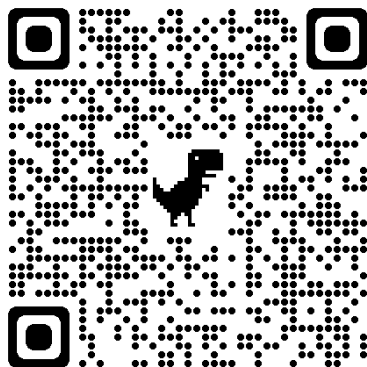
- マイタイムラインなど家族で防災を考えて記載して頂くページを設けています。
- 活字で表現しにくい内容（災害関連死予防など）は一般公開していないYouTubeで学ぶことができます。（QRコードを防災BOOK内に掲載しています）



# プロジェクト応募方法

- ① 下記QRコードより必要な情報を入力頂きます。
- ② プロジェクト参加費を入金
- ③ 入金確認後かんがえる防災BOOK制作
- ④ 2週間前後でかんがえる防災BOOKを出荷
- ⑤ 1ヶ月ごとに義捐金・植林に寄付
- ⑥ 義捐金・植林寄付を1ヶ月ごとにYouTube等SNSで報告

【応募QRコード】





# おわりに

家族で防災をかんがえる

かんがえる防災 BOOK



令和6年能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
少しでも早い復旧を心よりお祈り申し上げます。  
このプロジェクトに多くの方が参画して頂き、被災者・被災地の効率的な復旧に寄与すると共に、今後発生するであろう災害に備えるきっかけを作ります。  
プロジェクトへの参画を宜しくお願い申し上げます。



【問合せ先】

株式会社かんがえる防災  
福岡市博多区博多駅前四丁目27-5-302  
[TEL/FAX:092-710-5963](tel:092-710-5963)  
MAIL:[t.takaki@kangaerubousai.co.jp](mailto:t.takaki@kangaerubousai.co.jp)  
HP:<https://kangaerubousai.co.jp>